

TOTO

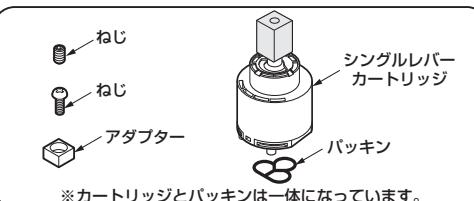
## 施工説明書

## シングルレバーカートリッジ

9Q0044型

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。

## 1 部品の確認



※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

## 2.1 取替方法

## 1 止水栓または元栓を閉める

湯側・水側の止水栓または元栓を閉める。

重要

## 2 レバーハンドルの取り外し

注意

レバーハンドルのタイプに注意して、そのタイプに応じた要領で取り外してください。

## ワンタッチアダプタータイプ

レバーハンドルを上に引き抜く。



前面ねじ止めタイプ

①レバーハンドル正面のインデックスを先の細いマイナスドライバーなどで取り外す。

②レバーハンドルを上げる。

③インデックスを外した穴の奥にあるねじを、プラスドライバーまたは六角棒レンチ（対辺3mm）で取り外し、レバーハンドルを上方向へ引き抜く。



上面ねじ止めタイプ

①レバーハンドルのキャップをマイナスドライバーなどで外す。

②ねじをゆるめてレバーハンドルを外す。



## 2.2

## 3 カートリッジ押さえの取り外し

注意

カートリッジ押さえのタイプに注意して、そのタイプに応じた要領で取り外してください。

## 樹脂カバーなしタイプ

モーターレンチなどでカートリッジ押さえをゆるめて取り外す。

注意

本体真後ろに穴（φ6）があるタイプは、専用工具（別売：TZ36）で水栓が回らないようにして取り外してください。水栓が回ると、配管部が破損し、水漏れのおそれがあります。



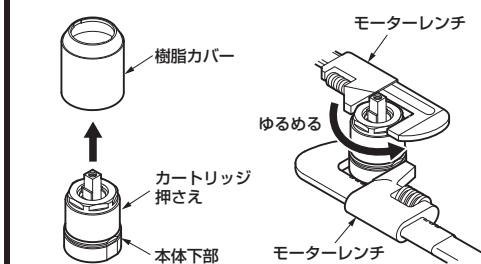
## 樹脂カバー付きタイプ

- ①樹脂カバーを手でつかみ、上向きにまっすぐ引き抜く。
- ②モーターレンチなどでカートリッジ押さえをゆるめて取り外す。

注意

本体下部の二面取りをモーターレンチなどで固定し、水栓が回らないようにして取り外してください。

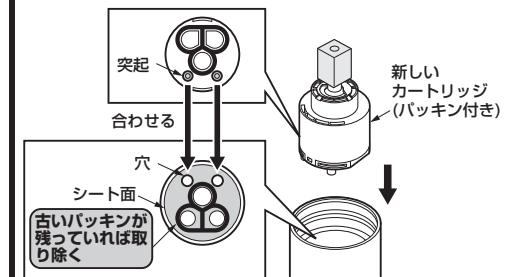
水栓が回ると、配管部が破損し、水漏れのおそれがあります。



## 2-3

## 4 カートリッジの交換

- ①カートリッジを取り外す。
- ②シート面に古いパッキンが残っていないか確認する。  
残っていない場合は取り除く。
- ③新しいカートリッジ（パッキン付き）の下部の突起と水栓の穴を合わせて押し込む。



## 5 カートリッジ押さえの取り付け

注意

カートリッジ押さえのタイプに注意して、そのタイプに応じた要領で取り外してください。

## 樹脂カバーなしタイプ

モーターレンチなどでカートリッジ押さえを確実に締め込む。

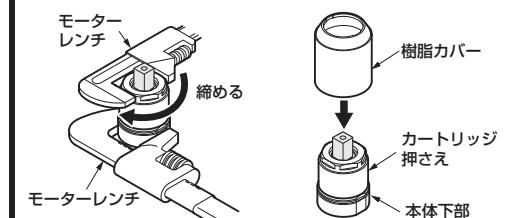
注意

本体真後ろに穴（φ6）があるタイプは、専用工具（別売：TZ36）で水栓が回らないようにして締め込んでください。  
水栓が回ると、配管部が破損し、水漏れのおそれがあります。

## 樹脂カバー付きタイプ

- ①モーターレンチなどでカートリッジ押さえを確実に締め込む。
- ②樹脂カバーをカチッと音がするまで強く確実に押し込む。

注意

本体下部の二面取りをモーターレンチなどで固定し、水栓が回らないようにして締め込んでください。  
水栓が回ると、配管部が破損し、水漏れのおそれがあります。

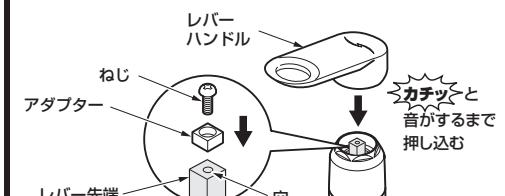
## 6 レバーハンドルの取り付け

注意

レバーハンドルのタイプに注意して、そのタイプに応じた要領で取り付けてください。

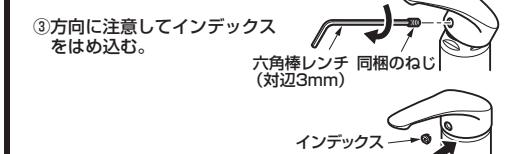
## ワンタッチアダプタータイプ

- ①レバーハンドルを上に合わせてアダプターをねじで確実に締め込む。（ずれないことを確認）
- ②レバーハンドルの方向に注意し、カチッと音がするまで強く確実に押し込む。
- ③レバーハンドルが容易に抜けないことを確認する。



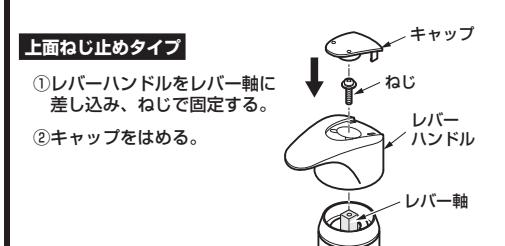
## 前面ねじ止めタイプ

- ①レバーハンドルの方向に注意し、水栓本体に取り付ける。
- ②レバーハンドル正面の穴から同軸のねじ（青い接着剤付き）を六角棒レンチ（対辺3mm）で締め付ける。



## 上面ねじ止めタイプ

- ①レバーハンドルをレバー軸に差し込み、ねじで固定する。
- ②キャップをはめる。



注意

カートリッジ交換後は、必ずレバーハンドルを上下左右に動かして、操作性に問題がないか、また、水漏れがないか確認してください。